

1. 単元目標、

- ・ 自分や第三者について、できることやできないことなどを紹介し合おうとする。【コ】
- ・ 自分や第三者について、できることやできないことなどを尋ね合ったり言ったりする表現に慣れ親しむ。【慣】
- ・ 言語や人、それぞれに違いがあることに気づく【気】

2. 単元評価規準

- ◎自分ができ、できないことを表す表現が分かり、できかどうかを尋ねたり答えたりしている。
- ◎自分や相手ができていることを聞いたり言ったりしている。
- ◎できることやできないことを含む短い話を聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。
- ◎第3者について、できることやできないことを聞き取っている。
- ◎第3者についてできることやできないことを尋ねたり答えたりしている。

3. 表現

- Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can't. [I / You / He / She] [can / can't] (sing well).
- 動作(play [the recorder / the piano], me a [bicycle / umcycle], swim, skate, ski, cook, dance, run fast, ump high, sing well), can, can't, he, she, Mr., Ms., net, omelet
- [既出]スポーツ, 動作, 日課, not

4. 単元計画 (4時間)

※5年生使用の「We can!1」のUnit5の内容になります。児童用「We can!1」の単元分と巻末絵カードは、あらかじめ印刷してお使いください。なお添付されたワークシートは参考として、児童や指導展開に応じてお使いください。

時	目標と主な活動	コ	慣	気	評価規準<方法>
1	◆第3者についてできることやできないことを説明する表現を知る。 ・ (WC2-U3) 「Small Talk」 ・ (WC1-U5) 【Let's Watch and Think 2】 P38 前半 映像を見て、登場人物ができること、できないことに○や△をつけよう。 ・ (WC1-U5) 【Let's Watch and Think 2】 P38 後半 ・ (WC1-U5) Who is he? Who is she? ・ (WC1-U5) 【Let's Chant】 Can you sing well? (She can run fast. He can sing well.) p.35 ・ Sounds and Letters 「アルファベットの大文字を書こう」		○		◎できることやできないことを含む短い話を聞いて誌面に記入している。〈発表観察・記述観察・振り返りカード点検〉 ◎第3者について、できることやできないことを聞き取っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉
2	◆第3者についてできることやできないことを説明する表現に慣れ親しむ。 ・ (WC1-U5) 【Let's Chant】 Can you sing well? (She can run fast. He can sing well.) p.35 ・ (WC1-U5) 【Let's Listen 3】 「どの人物のことかな？」 p.40 音声聞いて、どの人物かを考え、人物の写真の下に番号を記入する。 ・ (WC1-U5) Who is he? Who is she? (p.40 Let's Listen 3 を使って) ・ (WC1-U5) 【Activity 3】 p.39 「インタビューの準備をしよう。」 ・ Sounds and Letters 「アルファベットの大文字を書こう」		○		◎第3者について、できることやできないことを聞き取っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉
3	◆第3者に配慮しながらある人物を「できること」や「できないこと」を含めて自分のことや感想など自分の思いも含め、紹介しようとする。 ・ (WC1-U5) 【Let's Chant】 Can you sing well? (She can run fast. He can sing well.) p.35 ・ (WC1-U5) 【Activity4】 p.39 「インタビューの結果をまとめよう。」 ・ (WC1-U5) Who is he? Who is she? ・ (WC1-U5) 【Activity4】 p.39 「先生や自分のことを紹介しよう。」 ・ Sounds and Letters 「アルファベットの大文字を書こう」	○			◎自分やある人物について、できることやできないことを、考えや気持ちも含めて伝えている。〈行動観察・振り返りカード点検〉
4	◆他者に配慮しながらある人物を「できること」や「できないこと」を含めて自分のことや感想など自分の思いも含め、紹介しようとする。 ・ (WC1-U5) 【Let's Chant】 Can you sing well? (She can run fast. He can sing well.) p.35 ・ (WC1-U5) Who is he? Who is she? ・ (WC1-U5) 【Activity4】 p.39 「先生や自分のことを紹介しよう。」 ・ Sounds and Letters 「アルファベットの大文字を書こう」	○		○	◎他者に配慮しながら、ある人物についてできることやできないことを、自分の考えも含めて紹介している。〈行動観察・振り返りカード点検〉 ○アルファベットの大文字を見て読んだり聞いたりしている。〈行動観察・振り返りカード点検〉

2-Lesson 4 She can run fast. He can jump high. 1/4 時間

目 標 ◆第 3 者についてできることやできないことを説明する表現を知る。

準 備 『We can!1』 Unit5 の 児童用テキストのコピー、デジタル教材、教師用カード（アルファベット大文字・小文字）、振り返りカード）

児童の活動	指導者の活動	準 備
・挨拶をする。 ・アルファベットの読み方と音に慣れる。(Hi, friends! Plus ジングル)	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。 ・児童の実態に合わせて、バージョン・速度を選択する。	・デジタル教材 ・ワークシート - Animal
○Small Talk : (例)好きな有名人 指導者の話を、反応を示したり質問について考えたり答えたりしながら聞く。	好きな有名人について話す。 ・一方的に話すのではなく、児童を会話に巻き込みながら話すようにする。	・紹介する人物の写真等
Small Talk の例 ! Today, I have a picture of someone. (写真を手に児童に話しかける) He is an athlete. Do you know the word "athlete"? (児童の予想される答え: 「アスレチック」「運動選手」) Yes, he is a sport player. Who is he? (いくつか出てくるスポーツ選手名に対して、その名前だけを繰り返し、正解は言わない) Ichiro? Maybe. ! I give you 3 hints. Hint No.1. He can jump high. (飛び上; がって見せる) Hint No. 2. He can turn very well. (回って見せる) Do you know who he is? Any ideas? (児童に問いかけるが、ここでも正解は言わない) で続ける) Hint No. 3. He was in the Olympics in Brazil. Who is he? ! The answer is ... (写真を見せながら) Uchimura Kohei. I like him very much. He is very cool. ! OO-san, good job! (途中経過ですすでに当てていた児童を褒める)		
○ (WC1-U5) 【Let's Watch and Think 2】 p. 38 「映像を見て、登場人物ができること、できないことに○や△をつけよう。」 ・デジタル教材で二人の子供ができることやできないことを尋ねたり、答えたりするのを視聴し、具体的な情報を聞きとる。できることに○、できないことに△をつける。	※『We can!1』 Unit5 の 児童用テキストを人数分用意し使用する。 ・『We can!1』のUnit5の内容のうち、前半4時間は、前単元(『Hi, Friends2!』 L3 I can swim.)と重なる箇所があるため、本展開では、単元の途中であるP38から取り組んでいる。児童の実態に応じて、P34~37の内容を扱ってもよい。	・デジタル教材 ・ワークシート
○ (WC1-U5) 【Let's Watch and Think 2】 p. 38 「映像を見て、分かったことを書こう。」 ・二人の会話を聞いていたさとしが、その情報をまとめながら he /she を使って 2 人を紹介する映像 (後半部分) を含め、会話全体を通して視聴し、分かったことを誌面に記入する。	・児童の実態に合わせて、聞かす量を調整しながら、内容を少しずつから聞かせ、次第に会話全体へと聞かせていくとよい。 ・児童はここで初めて、三人称の He/She に出会う。	
○Who is he? Who is she? ・指導者が話す、アニメキャラクターについての説明を聞き、予想して答える。	・指導者は He/She を使って、児童が知っているアニメキャラクター (例: ミッキーマウス・ミニーマウス) などについて説明する。 ・男女 (雄雌) がはっきりわかるキャラクターを扱うようにする。様々なキャラクターを扱うことで He と She の違いについて気づきを促したい。	
○ (WC1-U5) 【Let's Chant】 Can you sing well? (She can run fast. He can sing well.) p.35 音声聞きながら、言ってみる。		
○Sounds and Letters 「アルファベットの大文字を書こう」 ・参考例に習って、四線上のグレーのアルファベットの文字をなぞる。 ・振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の実態に合わせて、3文字だけ書く。 ・授業で扱っている語彙や表現に出てくる文字を書く。 ・感想を発表する。 ・挨拶をする	・ワークシート 3 枚 ・振り返りカード

2-Lesson 4 She can run fast. He can jump high. 2/4 時間

目 標 ◆第3者について、できることやできないことを説明する表現を知る。

準 備 『We can!1』 Unit5 の 児童用テキストのコピー、デジタル教材、教師用カード（アルファベット大文字・小文字）、振り返りカード）

児童の活動	指導者の活動	準 備
○挨拶をする。 ○アルファベットの読み方と音に慣れる。(Hi, friends! Plus ジングル) ○ (WC1-U5) 【Let's Chant】 Can you sing well? (She can run fast. He can sing well.) p.35 ・ 音声を聞き、一緒に合わせて言う。	・ 全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。 ・ デジタル教材でチャンツを視聴しながら、音声に合わせて言う。 ・ 児童の実態に合わせて、バージョン・速度を選択する。	・ デジタル教材 ・ ワークシート ・ 紹介する人物の写真等
○ (WC1-U5) 【Let's Listen 3】 「どの人物のことかな？」 P40 音声を聞いて、どの人物かを考え、人物の写真の下に番号を記入する。 ○ (WC1-U5) Who is he? Who is she? (p.40 Let's Listen 3 を使って) ・ アニメキャラクターかある人物についての話を聞き、だれなのか考え、自分たちの活動の見通しを持つ。 ・ グループ活動を行う。グループの中の一人の児童が出題者となり、指導者が示したように、キャラクターや有名人を1人決める。ほかの児童は順にその人ができることやできないことについて尋ね、出題者の児童はそれに答える。出題者が選んだキャラクターや有名人を当てられたら、出題者を交代する。	・ 繰り返し聞くことで、全員が聞き取れるようにする。 ・ 教師が、アニメキャラクターかある人物を例として出題し、やり方を示しながら、活動の見通しを持たせる。	
○ (WC1-U5) 【Activity 3 「インタビューの準備をしよう。」 P39 ・ 班ごとにインタビューに行く先生を決め、できることについて聞きたいことを決めたり、聞き方の練習をしたりして、インタビューの準備をする。 ・ 先生の名前を書き、He/She を4線に書く。先生ができることやできないことを予想して、巻末動作絵カードを置く。	・ 指導者は、次の時間までに、班ごとにインタビューを行うことや、インタビューする際の注意点などを確認しておく。 ※参考ワークシート② (学級の実態や展開内容に応じて使用)	・ 児童用巻末絵カード (WC1-U5) ・ ワークシート
○ Sounds and Letters 「アルファベットの大文字を書こう」 ・ 参考例に習って、四線上のグレーのアルファベットの文字を形に注意しながら、なぞる。 ・ 振り返りカードに記入する。 ・ 挨拶をする。	・ 児童の実態に合わせて、3文字だけ書く。 ・ 授業で扱っている語彙や表現に出てくる文字を書く。 ・ 感想を発表する。 ・ 挨拶をする	・ ワークシート3枚 ・ 振り返りカード

2-Lesson 4 She can run fast. He can jump high. 3/4 時間

目 標 ◆インタビューの準備をしよう。

◆第3者に配慮しながらある人物を「できること」や「できないこと」を含めて自分のことや感想など自分の思いも含め、紹介しようとする。

準 備 『We can!』 Unit5 の 児童用テキストのコピー、デジタル教材、教師用カード（アルファベット大文字・小文字）、振り返りカード

児童の活動	指導者の活 動	準 備
○挨拶をする。 ○アルファベットの読み方と音に慣れる。(Hi, friends! Plus ジングル) ○(WC1-U5) 【Let's Chant】 Can you sing well? (She can run fast. He can sing well.) p.35 ・音声を聞き、一緒に合わせて言う。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。 ・デジタル教材でチャンツを視聴しながら、音声に合わせて言う。 ・児童の実態に合わせて、バージョン・速度を選択する。	・デジタル教材 ・ワークシート ・紹介する人物の写真等
○(WC1-U5) Who is he? Who is she? ・指導者が行うスピーチ例を聞く。 ・グループでインタビューの結果を整理し、発表の準備をする。 ・インタビューに行った際のメモなどを参考に、インタビューをした先生が「できること・できないこと」などをまとめ、自分のことを含め、発表ができるよう準備する。 ・ワークシートを使って、グループで確認し合う。	・指導者は児童がインタビューに行っていない先生について、できることできないことを紹介し、自分のことなども含めてスピーチする。 ※誌面P40にあるスピーチの例などを参考にしている。 - この活動が児童の発表のお手本になる。	・ワークシート
○(WC1-U5) 【Activity 4 「先生や自分のことを発表しよう。」(グループ内発表) ・班でペアになり、インタビューをもとに、その先生ができることできないことを、自分も含めてスピーチする。 ・互いもスピーチについて、よかったことやわかりにくかったことなどをアドバイスし合う。	※参考ワークシート② (学級の実態や展開内容に応じて使用。 インタビューに友達を入れての展開内容になっているので、児童の実態の応じて使用可)	・児童用巻末絵カード(WC1-U5)
○Sounds and Letters 「アルファベットの大文字を書こう」 ・参考例に習って、四線上のグレーのアルファベットの文字を形に注意しながら、なぞる。 ・振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の実態に合わせて、3文字だけ書く。 ・授業で扱っている語彙や表現に出てくる文字を書く。 ※He, She を書くこともよい。 ・感想を発表する。 ・挨拶をする	・ワークシート3枚 ・振り返りカード

2-Lesson 4 She can run fast. He can jump high. 4/4 時間

目 標 ◆他者に配慮しながらある人物を「できること」や「できないこと」を含めて自分のことや感想など自分の思いも含め、紹介しようとする。

準 備 『We can!1』 Unit5 の 児童用テキストのコピー、デジタル教材、教師用カード（アルファベット大文字・小文字）、振り返りカード、ワークシート

児童の活動	指導者の 活動	準 備
○挨拶をする。 ○アルファベットの読み方と音に慣れる。(Hi, friends! Plus ジングル) ○(WC1-U5) 【Let's Chant】 Can you sing well? (She can run fast. He can sing well.) p.35 ・音声を聞き、一緒に合わせて言う。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。 ・デジタル教材でチャンツを視聴しながら、音声に合わせて言う。 ・児童の実態に合わせて、バージョン・速度を選択する。	・デジタル教材 ・ワークシート ・紹介する人物の写真等
○(WC1-U5) 【Activity 4 「先生や自分のことを発表しよう。」 (全体発表) ・これまでに行ってきた活動をもとに、インタビューした先生のことや自分のことを発表する。 ・聞いている児童は、聞き取れた内容などをメモする。 ・友達の発表を聞いて、良さを見つけながら聞く。 ・前半の発表が終わったところで、良い発表や修正が必要な部分を確認する。	・発表を聞く際には、聞く姿勢も大切であることを伝える。 ・活動の途中で中間評価をし、よいスピーチについて具体的に児童と共通理解をし、後半のスピーチを行う。 ※前時、本時と発表を段階的に行うなど、2時間に分けて行うことも可。児童の実態に応じて行う。 ※参考ワークシート② (学級の実態や展開内容に応じて使用)	・児童用巻末絵カード(WC1-U5)
○Sounds and Letters 「アルファベットの大文字を書こう」 ・参考例に習って、四線上のグレーのアルファベットの文字の形に注意しながら、なぞる。 ・振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の実態に合わせて、3文字だけ書く。 ・授業で扱っている語彙や表現に出てくる文字を書く。 ※He, She を書くこともよい。 ・感想を発表する。 ・挨拶をする	・ワークシート3枚 ・振り返りカード

Unit5

『She can run fast. He can jump high.』

書いて
みよう

①

②

① 絵カードを使って、先生の「できること」を文にしてみよう。



T:

の「できる」こと

_____ can

絵カードを
置こう



T:

の「できる」こと

_____ can

絵カードを
置こう

② 絵カードを使って、〇〇先生の「できること」を文にしてみよう。
(インタビュー)

メモ

_____ can

絵カードを
置こう

Unit5 『She can run fast. He can jump high.』

書いて
みよう

①

②

① 絵カードを使って、自分、友達の「できること」を文にしてみよう。

自分の「できる」こと

can

絵カードを
置こう

友達の「できる」こと

can

絵カードを
置こう

メモ

Mr.
Ms.

can

絵カードを
置こう

can't

絵カードを
置こう

Unit5 『She can run fast. He can jump high.』

①絵カードを使って、自分の「できること」「できないこと」を文にしてみよう。

自分の「できる」こと

_____ can _____

絵カードを
置こう

_____ can't _____

絵カードを
置こう

②絵カードを使って、先生の「できること」「できないこと」を文にしてみよう。

(_____)先生の「できる」「できないこと」

メモ

Mr.
Ms.

_____ can _____

絵カードを
置こう

_____ can _____

絵カードを
置こう

_____ can't _____

絵カードを
置こう